

## 令和7年度 学校関係者評価実施報告書（まとめ用）

学校番号	19	学校名	静岡県立沼津西高等学校	記載者	鈴木康之
------	----	-----	-------------	-----	------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
ア	主体的な学びを通して、論理的思考力、コミュニケーション力、表現力を有する生徒を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>「自分の進路目標実現に向けて、主体的に授業や家庭学習に取り組んでいる」と回答する1年生70%以上、2年生80%以上、3年生90%以上</li> <li>「自分の意見や考えたことを表現したり伝えたりする力が付いている」と回答する生徒80%以上</li> <li>授業参観や校内研修を通して「自分の授業改善に取り組んだ」と回答する教員100%</li> <li>「読書に積極的に取り組んだ」と回答する生徒80%以上</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>高校生たちには「臆せず自由に堂々と自分の意見を言えるようになってほしい」と思っていたが、近頃はむしろ大人より若者の方が構えずに、のびのびと自然体で受け答えができて思うように思う。時代なのか、教育なのか。</li> <li>自己肯定感も、コミュニケーション能力も若者の方が上回っているように思う。</li> <li>コミュニケーションの力がついていると回答する生徒が80%以内なので、Aとしました。</li> <li>生成AIの出現によって、論理的思考力が従来通り培われていけるのか？今後大きなテーマだと思います。教員も含めて生成AI活用時代の学び方を考えていかないとならないと思います。</li> <li>コミュニケーション力は今後さらに必要になっていくことに対し、苦手な生徒もいると思います。一部が上手になるだけでなく、苦手な子も苦手なりに上達できるような配慮があったら嬉しいです。</li> </ul>
イ	社会的自立に必要な資質・能力と豊かな人間性及び帰属意識を涵養する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>「心身の健康保持に努めた」と回答する生徒80%以上</li> <li>「気持ちの良い挨拶ができる」と回答する生徒80%以上</li> <li>「服装はいつもしっかりしている」と回答する生徒90%以上</li> <li>「クラス、学年、学校のために活動し、役に立ったことがある」と回答する生徒80%以上</li> <li>県大会以上出場部活動15部活以上</li> <li>「興味を持って主体的に部活動に取り組んでいる」と回答する部活加入者80%以上</li> <li>部活動再編に向けた検討を継続する。</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれの成果目標について、80%あるいは90%以上の回答であり、Aとしました。</li> <li>身体だけでなく、心の健康も大切です。心の変調を感じた時に駆け込めるカウンセラーの充実を望みます。</li> <li>校内を回っていると、挨拶に関しては個人差が大きいと感じます。校内だけでなく、展覧会や演奏発表会の際の声掛けがやや少ないように思います。</li> <li>定員削減に伴う部活動再編は仕方ないことですが、多様性の時代ですので、課外活動にもサークルや同好会等の形を認めるべきだと思います。</li> <li>「クラス、学年、学校のために活動し、役に立ったことがある」という文言に、部活動も入れたらより回答しやすくなると思います。</li> <li>服装がしっかりしている、気持ちの良い挨拶ができるというのは多くの人たちが西校生にもつ印象かと思う。この校風を大切にしてほしいと思う。</li> <li>部活動の減少はとても残念に思っている。部活動再編の可能性があるのででしょうか。</li> </ul>

様式第5号

ウ	<p>高い志とチャレンジ精神を育み、自己実現を支援するキャリア教育を実践する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進路目標が明確な1年生70%、2年生80%、3年生90%</li> <li>・「進路行事が有意義だった」と回答する生徒70%以上</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に普通科の生徒にとって、進路目標は進学先目標だけではないはずです。社会人講座等の行事を増やして、キャリア教育をさらに充実させる必要があると思います。</li> <li>・総合型や公募制の受験に対し、「やってもいいが、前期試験に影響がでるかもしれない」という指導でしたが、今後は一般入試受験の方がハードルがあがってしまう学校も多々出てくると思います。娘は高3の夏にこれに気づき、急いで準備しましたが、他校との遅れをかんじながらの総合型受験となってしまいました。1年のうちから志望大学の入試形態による難易度も調べる等できるとよいと思いました。</li> <li>・1年生から進路をイメージして決めるのは難しいと思うので、進路の選択肢が広がるように一層の進路行事に期待します。</li> <li>・進路も目標が明確な生徒が70%から90%であり、Aとしました。</li> </ul>
エ	<p>芸術に対する関心・理解を深め、生涯を通じて芸術に親しみ愛する姿勢を育成する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合唱コンクールや潮音楽祭が充実した満足度の高いものであったと回答する生徒80%以上</li> <li>・各専攻が企画する演奏会や展覧会、地域貢献活動等の目的や意義を理解し、「意欲的・主体的に取り組んだ」と回答する生徒90%以上</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事に対し、全力のリーダーとそれを支える全生徒と讃え合うことができる姿は、西高の一番すばらしいところだと思います。</li> <li>・合唱コンクールや潮音楽祭を見せていただいたが、生徒たちがとてもイキイキと楽しそうだったのが印象的だった。</li> <li>・日常的に音楽や芸術作品に触れることができるのは芸術科をもつ西高の特色だと思う。</li> <li>・各成果目標への回答が80%から90%であり、Aとしました。</li> <li>・合唱コンクールや芸術鑑賞会は、多感な高校生世代にとって、とても有意義な行事だと思います。コスト面での検討は必要ですが、ICTを活用して芸術に触れる機会を増やしてみるのも良いと思います。</li> </ul>
オ	<p>地域の特色や課題及び異文化や多様性に対する理解を深め、探究的な態度やグローバルな視点で課題解決に取り組む力を育成する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「探究スキルが向上した」と回答する生徒80%以上</li> <li>・国際交流を通して異文化、多様性への理解関心が深まったと回答する生徒90%以上</li> <li>・「ボランティア活動や地域の活動に参加したことがある」と回答する生徒70%以上</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際交流を通して異文化、多様性への理解が深まったという回答が非常に多く素晴らしいと思う。どのような国際交流を行ったのでしょうか。今、パスポートをもっていない、これからも持とうと思わないという若者が多いということだが、是非海外にも特に海外の同世代の人たちに目を向けてほしいと思う。</li> <li>・地域との関係がやや薄いように感じています。潮音楽祭やオープンスクール党の外部に開かれた行事が、地元住民に対し周知されているのか？来校してもらいたいならば、学校全体としてPR方法を最高する必要があると思います。</li> <li>・海外研修はより充実した形で継続実施するべきと考えます。</li> <li>・それぞれの成果目標への回答が、70%から90%であり、Aとしました。</li> <li>・探究できる事は今後されに重要視されると思いま</li> </ul>

					<p>す。「ア」と同じく、苦手な子でも伸ばしていける配慮があると嬉しいです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との関係がやや薄いように感じています。潮音祭やオープンスクール党の外部に開かれた行事が、地元住民に対し周知されているのか？来校してもらいたいならば、学校全体としてPR方法を最高する必要があると思います。</li> <li>・海外研修はより充実した形で継続実施するべきと考えます。</li> </ul>
力	安全・安心な学校づくりと働き方改革を踏まえて、教育環境、施設を整備し、教育活動を充実させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校はいじめ防止等を含め「安心安全な学校づくりを推進している」と回答する保護者80%以上</li> <li>・「防災避難訓練等により、防災に関する知識・技能が高まった」と回答する生徒80%以上</li> <li>・「登下校の際、交通ルールやマナーを守れている」と回答する生徒90%以上</li> <li>・定期的に施設点検を行い情報共有する。危険箇所については修繕の早期実現を目指す。</li> <li>・「担当業務において、内容の見直しを行った」と回答する教員90%以上</li> <li>・時間外在校時間の縮減に努めた教員80%以上</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車通学の生徒が多い学校であり、今春から「青キップ・反則金制度」が施行されますので、自転車乗車時の交通ルール遵守のための指導が更に必要だと思います。</li> <li>・建物の老朽化は生徒の安全にとって重要な課題ですので、最優先事項として取り組んでいただきたい。</li> <li>・防災避難訓練は地域との連携・合同訓練等を行い、「この地域に不可欠な学校」という位置付けを高めてもらいたい。</li> <li>・「安心安全な学校づくり」が基本。生徒が実感できるような一層の取り組みを。</li> <li>・西校生に限らずヘルメット着用の生徒たちを殆ど見かけることがないがくれぐれも事故のないように願います。努力義務では着用させるのは無理のようなので、いつか生徒たちから自発的に、着用を呼びかける声上がるようになればよいと思っている。</li> <li>・いずれの成果目標への回答も、80 から 90%以上であり、Aとしました。</li> <li>・いじめは見たことがないと娘が言っており、これは素晴らしいことだと思います。</li> <li>・教員の時間外勤務を減らしていただきたいと思う一方で、部活動の活動時間減少は、可能なかぎりないよう配慮していただけたらと願います。グラウンド、体育館、芸術棟に1名ずつ先生がいれば部活動ができる等、ルールの緩和があると嬉しいです。</li> </ul>
キ	効果的な情報発信により家庭や地域との連携を強化し、信頼される学校・開かれた学校を構築する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「生徒の成長を目指して、学校とPTAの連携が取れている」と回答する保護者80%以上</li> <li>・「子供を入学させて良かった」保護者80%以上</li> <li>・「学校行事の実施や広報活動により教育内容が説明されている」保護者80%以上</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・91.4%の保護者が「子供を入学させて良かった」と回答。西高の何よりのPR材料になると思う。</li> <li>・近年、Instagramを活用しての情報発信に関しては、頻度・内容共に素晴らしいと思います。残念なのは学校ホームページの更新が後手後手になってしまっていることです。対外的に情報発信していく窓口として、ホームページは学校の「顔」ですので、内容の充実をお願いしたい。・回答は、いずれも80%以上なので、Aとしました。</li> <li>・娘は入学して良かったと強く思っており、妹もそれを見て西高入学を目指していて、親の私たちも応援しています。高校の3年間、西高で楽しく成長できたこと、本当に感謝いたします。</li> </ul>